## 職案第五十二号

## 国民宿合主朝温泉会館使用料及び手数料徽収条例の

## 改正について

とこついて、地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第九十六条第二項の規葉 いより、本議会の該決を求める。 次のとおり国民宿介三朝温泉会館使用料及び手数料徴収条例の 部を改正すると

昭和四十六年四月二十六日

三朝町長

坂

昭和四拾六年四月廿六日 原案可決 三朝町議会議長牧田 禎

国民宿合三朝温泉会館使用料及び手数料徴収条例の

部を

改正する条例

国民宿舎三朝温泉会館使用料及び手数料徴収条例 (昭和三十八年三朝町条例第二十

至号)の一部を次のように改正する。

第二条を次のように改める。

温泉会館の使用料は次のとおりとする。

各定使用料

宿治料

一治(二食付)

千五百円

H 六千円以内

各室及小集会場

B <u>Ju</u> 千円以内

ブド ル使用料

四

三百円以内

日

回

百円以内

第五条中 管理」を削る。

則

昭和四十六年四月三十日の宿泊者については、なお従前の例による。との条例は、昭和四十六年五月一日から施行する。